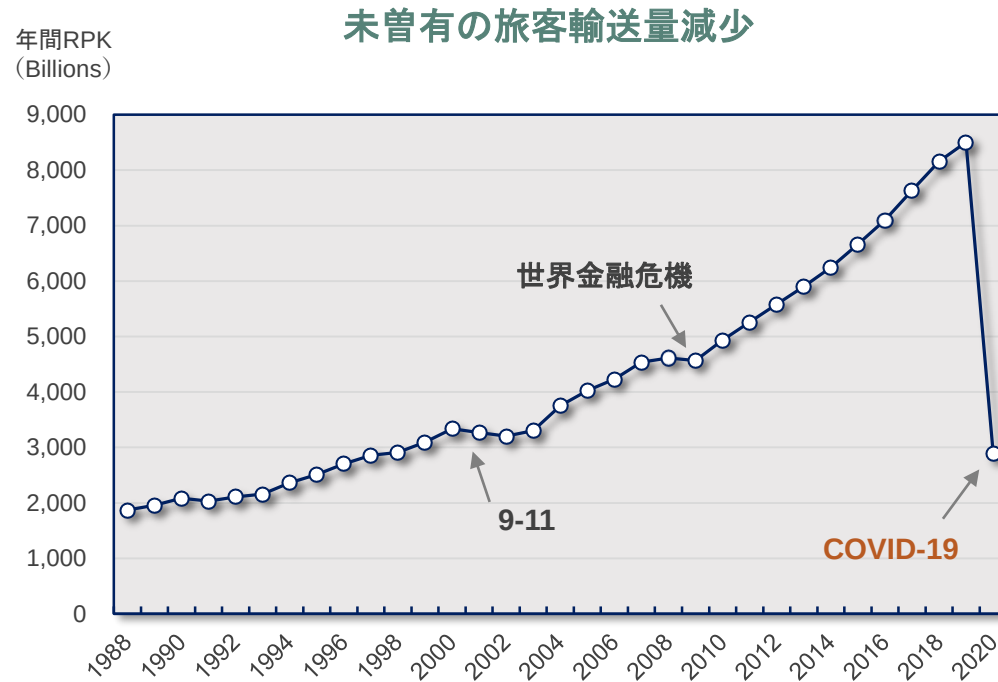


令和2年度航空機産業調査サマリー

新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延による 航空バリューチェーンへの影響調査

航空需要への影響 – これまでにない減少と影響の長期化



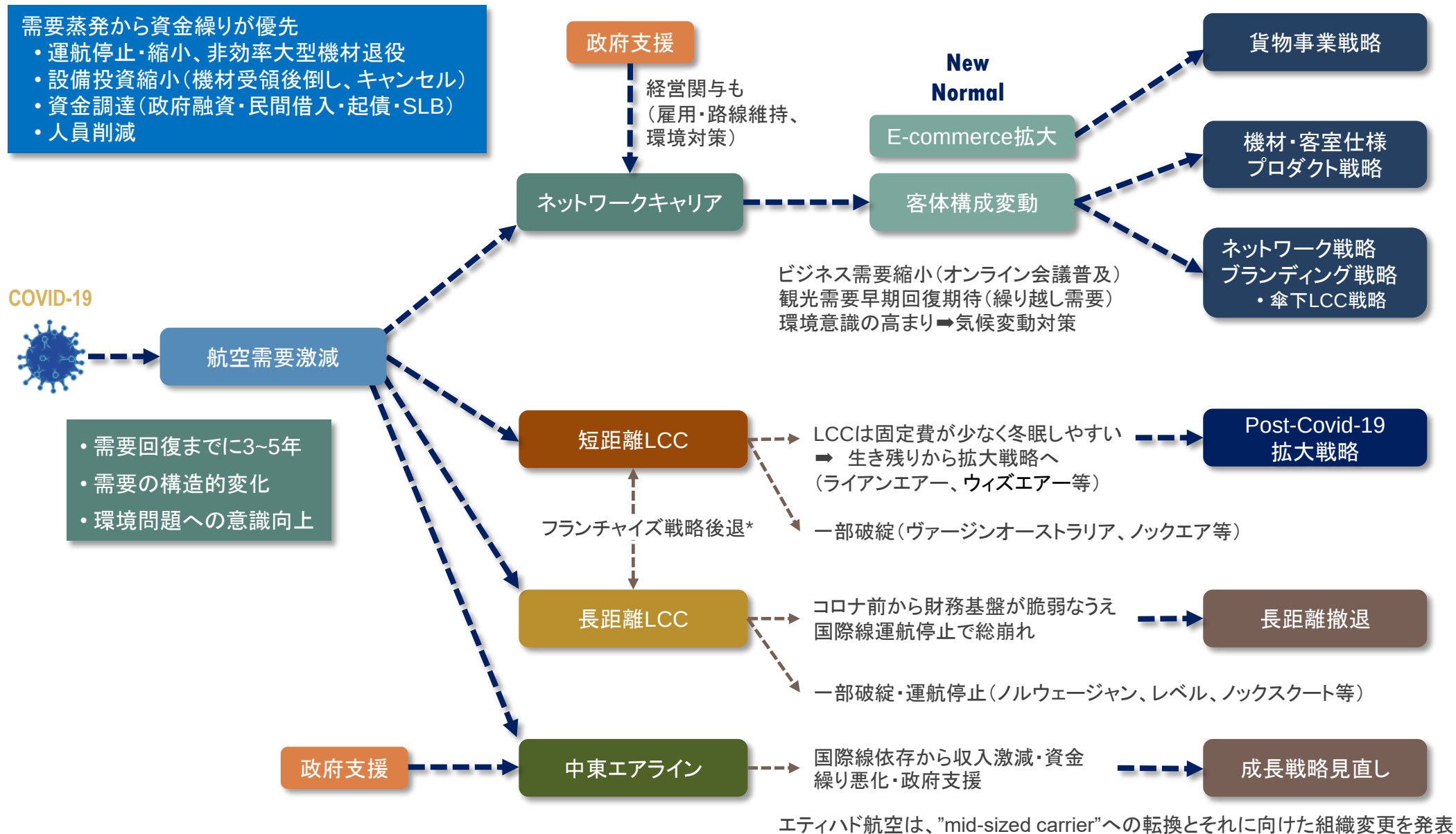
今回の影響は米国同時多発テロ事件(9-11)や世界金融危機時と比較して桁違いに大きい

COVID-19は、航空バリューチェーンに対して当初想定を遥かに超えた影響を与えている

- 2020年の旅客輸送量(RPK)は、2019年RPKの34%(66%減)だった
- IATAの2021年RPK予測(2021年2月予測)は、2019年水準の38%のみ
- 各国の国境を越えた移動制限が緩和されなければ、2019年水準の33%に留まる予測

- 2021年上半期(1-6月期)の回復は絶望的
- ワクチン普及による下半期(7-12月期)の需要回復が鍵
- 変異株の動向が大きく影響

エアライン業界に与えた影響



* エアアジア・ジャパン破産、ジェットスターのジェットスター・パシフィック撤退、インドネシア・エアアジアX清算

民間航空機生産に与えた影響

COVID-19



■ 月産レート

	2019年	2020年	2021年	2022年
737	MAX 52⇒42	0⇒生産再開(5月)	徐々に増産	⇒31(前半までに)
767	2.5	3	3	
777/777X	5	5	⇒2	
787	12⇒14	14⇒10	⇒5(3月)	
747	0.5	0.5	0.5	生産終了
A220	⇒4	4	4⇒5(Q1)	
A320	55⇒60	60⇒40	40⇒43(Q3) ⇒45(Q4)	
A330	4-5	3.25⇒2	2	
A350	9-10	9.5⇒5	5	
A380	0.7	0.3	生産終了	

- MAX事故、COVID-19感染拡大の影響を受けて、機体OEMは大幅な減産を実行
 - ボーイング社の出荷機数は対2018年比(MAX出荷停止前)で80%減
(MAX在庫約425機、787在庫80機以上)
 - エアバス社の出荷機数は対2019年比で35%減少(完成機在庫約100機)
- 生産レートは、顧客が受領可能な機数とサプライチェーン維持に必要な機数の間で考慮されている

民間機出荷回復への道のりと本邦航空機産業の課題

- 需要の急激な落ち込み
- 需要回復が緩やか(V字型回復はない)

機材の半数が保管・駐機
一部は早期退役

航空需要の2019年水準への回復には数年かかる

需要が回復しても
保管機材復帰が優先

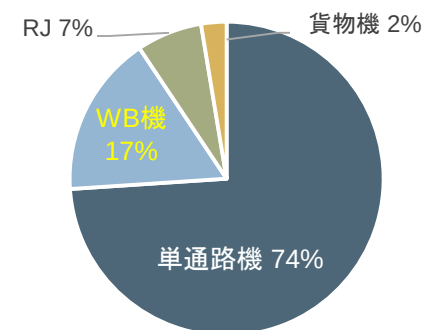
出荷数は2018年水準(MAX出荷停止前)には当分戻らない

エアライン有利子負債増加

- バランスシート修復優先
- 需要が回復してもすぐには発注できない

■ 需要縮小⇒機材の小型化

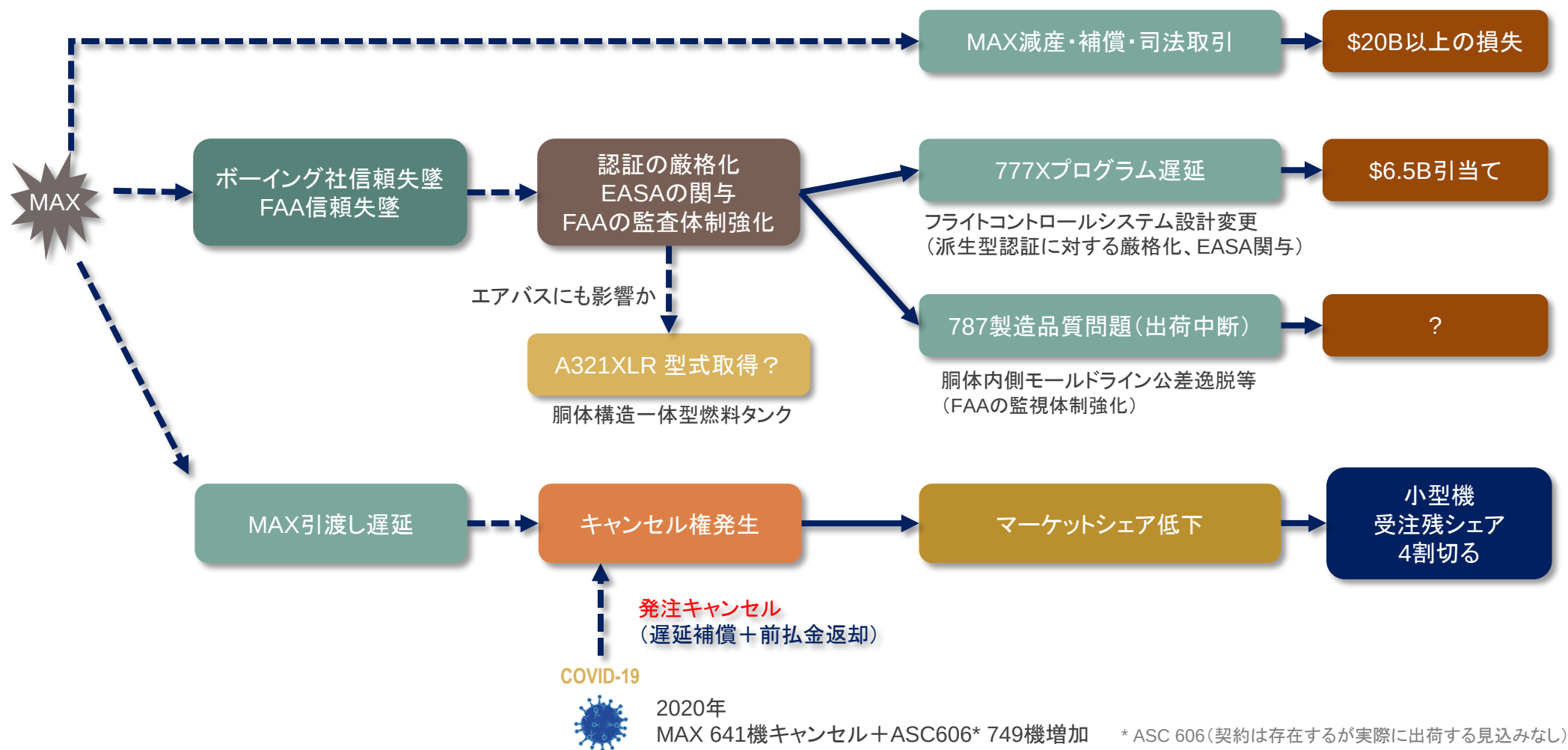
今後10年間 出荷機数内訳



・ ボーイング社Current Market Outlook

- 本邦航空機産業の問題点の一つは、生産が大型機に偏っていて小型機プログラムへの参加が極端に少ないことにある

MAX事故・COVID-19がボーイング社に与えた影響



- MAX事故は、間接的に777Xプログラム遅延、787出荷中断に繋がっていると思われ、ボーイング社の業績に大きな影響を与えている
- COVID-19は、キャンセル権の発生したMAXに対して多くの契約破棄とワイドボディー機出荷の後倒しを引き起こしている

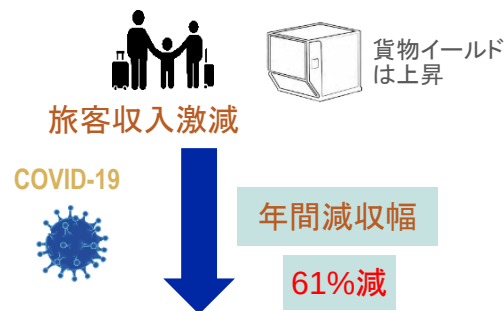
バリューチェーン(エコシステム)売上影響連鎖

■ 航空バリューチェーンを駆動してきたエアライン業界収入が年間で6割減少したことにより、バリューチェーン全体に影響が連鎖

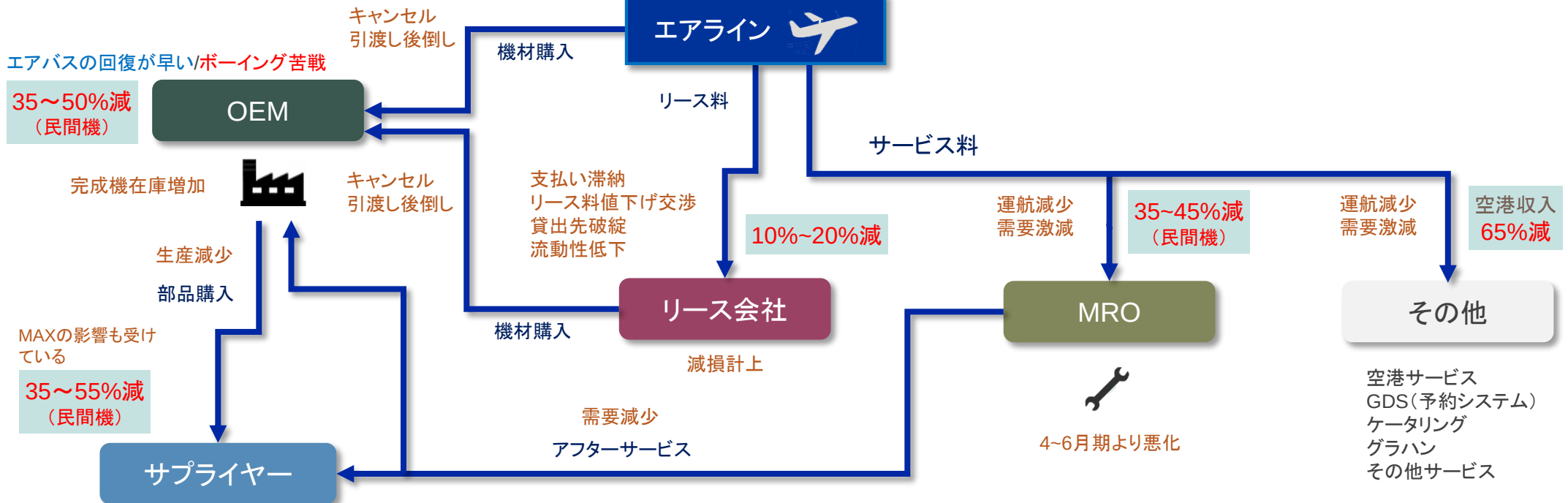
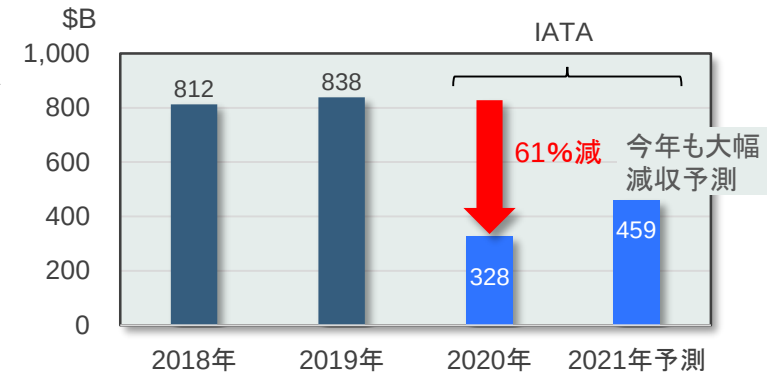
2020年の民間機事業売上への影響

- エアライン業界は**60%減収**
→ **サバイバルモード継続** ボーイングとエアバスで大きな差が
- 機体OEM民間機売上は**35~50%減収**
- サプライヤー民間機売上は**35~55%減収**
- MRO民間機関連売上は**35~45%の減収**
- リース会社売上は**10%~20%の減収**

航空収入(旅客・貨物)

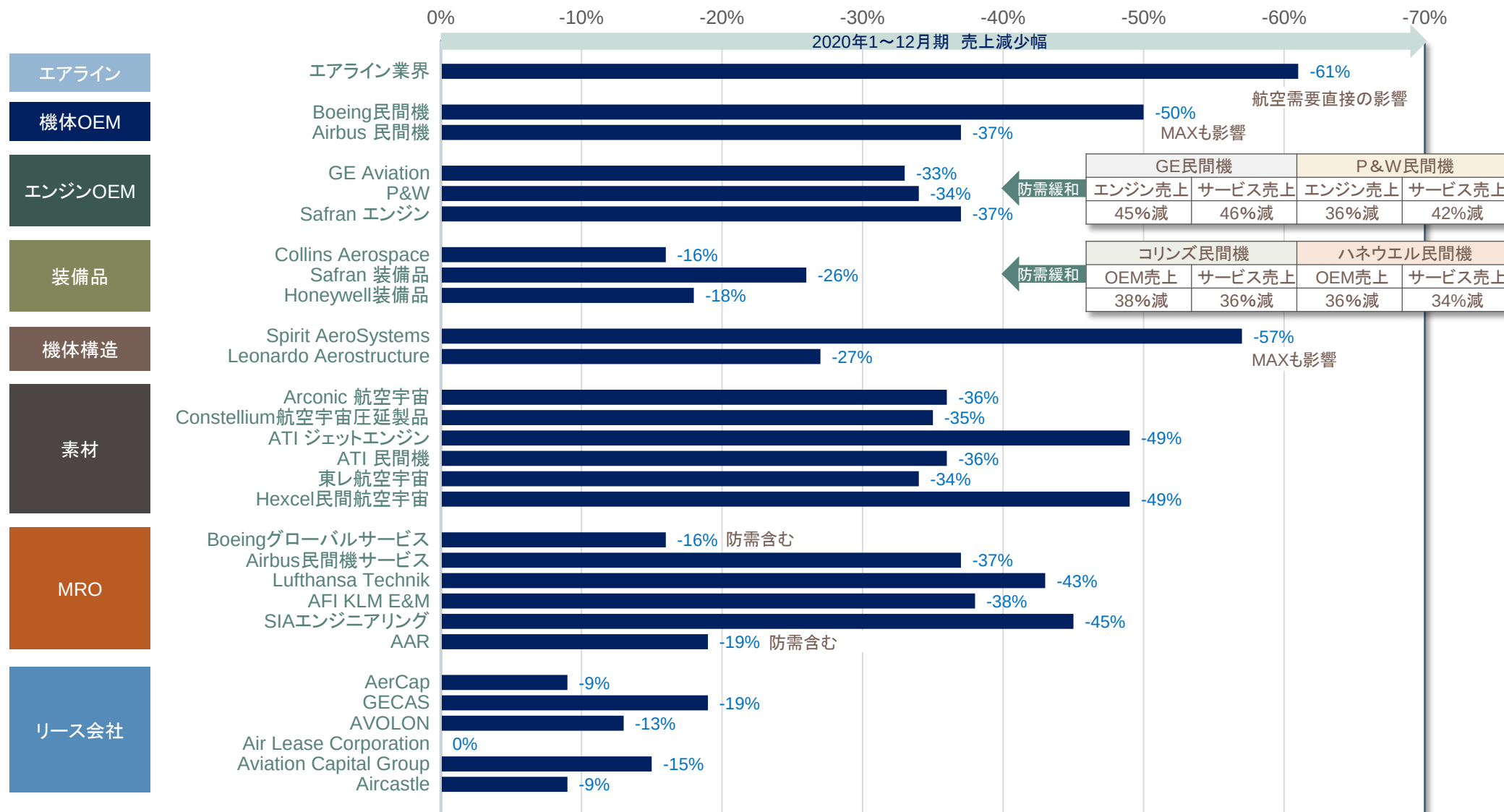


エアライン業界売上



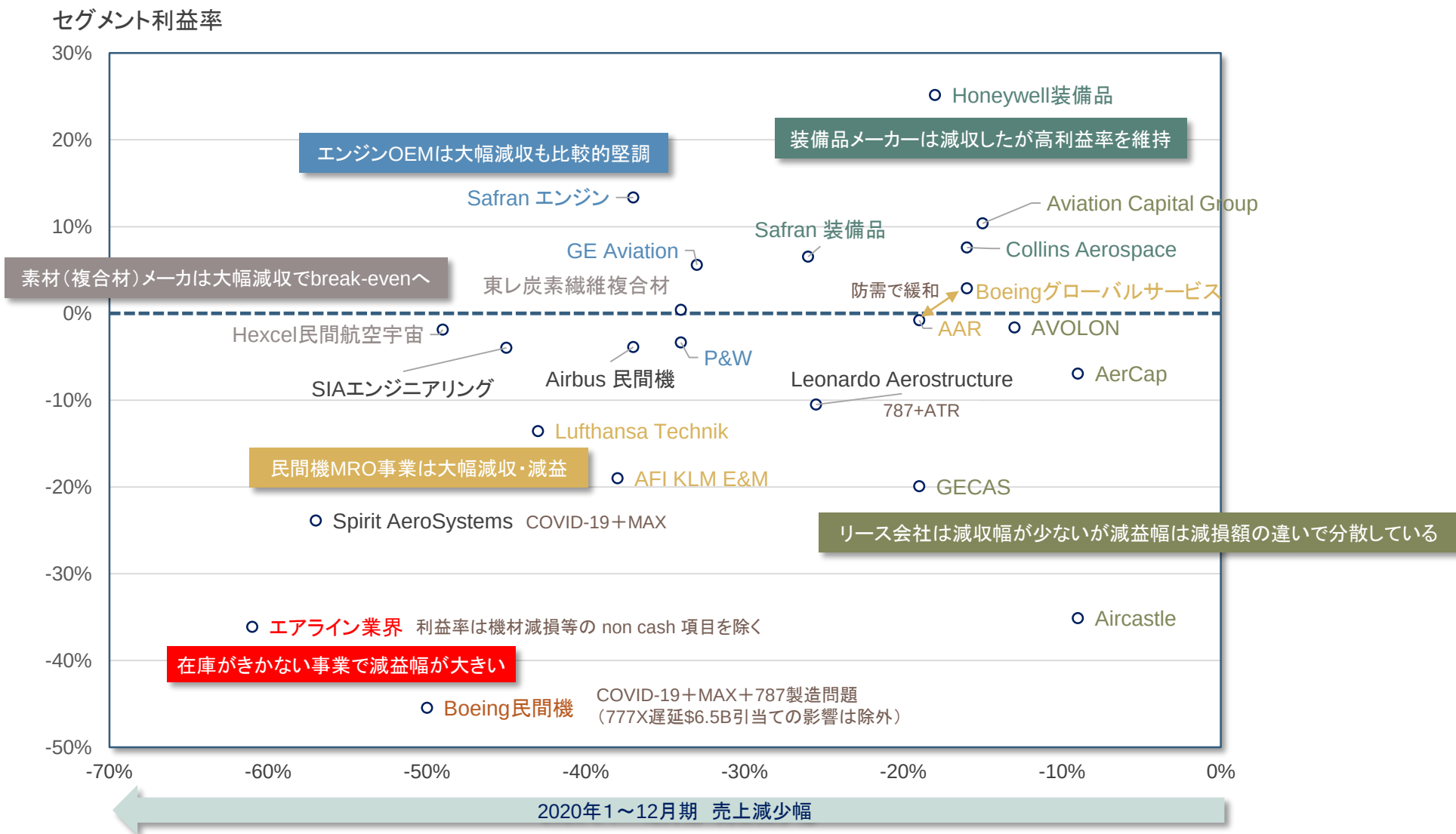
素材業界は時間差をもって影響を受けている(悪化)

バリューチェーン売上影響



- 直接の影響を受けたエアライン業界の減収が最も大きく、6割減となっている
- エアライン業界、リース業界を除くと、バリューチェーン各民間機セグメントは30~50%の減収となっている
- 事業ポートフォリオに防衛・宇宙事業を取り込んでいるセグメントは、影響が緩和されている

バリューチェーン収益性影響



- バリューチェーン全体で大きく減収減益となっているが、政府支援・金融政策の効果で破綻が少ない
- 感染終息による政府支援打ち切り・量的緩和政策終了に伴い破綻の拡大及び業界の再編が始まる可能性がある